

# 心修技習

我等が剣道修練の狙い

目で見（観）てお相手の動きの兆  
いや心の変化を察知する

大きく素早く激しく踏み込み、打  
ち込んでも自然体を崩さない

肩を支点として竹刀を操作し刃筋技術  
正しく打ち込む

手の内の作用を有効に働かせ冴え  
のある打撃を發揮する

攻撃の意志と竹刀操作と正しい姿勢を一致して打撃する

全身全靈を込めて打ち懸り直ちに  
正しく残心を取る習慣こそ剣道が  
人生の糧足り得る由縁也

自分の周囲の物や人に對して敬意  
と表す礼を大切にする

辛いこと苦しいことに直面しても  
意欲的に取り組み続ける

お願ひします、ありがとうござい  
ますといふ謙虚な

お相手と共に学び合い共に成長し  
ようとする共栄の

何事にも真剣に取り組む真面目な心  
局面の急な変化に直面しても悠々  
と対応できる不動の

剣道とは剣の理法の修練による  
人間形成の道である